

市民助け合いネット

仲間通信

【第47号】

発行

NPO法人

市民助け合いネット

代表 鎌倉 常雄

〒270-0123 流山市若葉台3-131

☎ 04-7153-5733

私たちの仲間

令和6年4月末現在

総数 1,082名

内訳

提供会員 385名

利用会員 697名



創立20周年祝賀会



20周年誌編集

えがお4万人達成



花見バス旅行



社員総会



交通安全教室

二十一年目の活動スタート みんなで力を合わせよう!!

市民助け合いネットは創立二十一年目の活動をスタートしました。二十年の区切りをつけて新生市民助け合いネットの船出が始まりました。この二十年は諸先輩が営々と築いた礎で無事、荒波を乗り越えることができました。これからは私たちが中心になって次に続く仲間の羅針盤となり、漕ぎ手となって航海を続ける使命を持っています。引き続き皆さまの全幅のご協力を宜しくお願いいたします。

去る五月二十四日(金)社員総会を開催しました。議案に沿って令和五年度の事業報告並びに決算報告が行われ満場一致で承認されました。続いて令和六年度の事業計画並びに事業予算が審議され、これからも助け合いの仲間や地域の活動組織づくりに注力することを役員一同で確認し、満場一致で承認されました。市民助け合いネットの最大の課題は組織の若返り、特に若い提供会員の確保が喫緊の



理事代表 鎌倉常雄

課題です。助けあい活動・元気シニアづくりを途切れさせることなく次の世代に繋いでいくために組織は、常に若々しく活力にあふれていなければなりません。当法人の創立当初から助けあい活動を支えていただいている会員の皆さまが今も元気に頑張っておられる姿を拝見すると勇気、元気をもらえます。年をとっても元気で社会貢献に頑張っている姿は、当法人の目指す理想の姿です。がサービスマン提供会員の高齢化は深刻な問題です。このままでは、これまでのような活動ができなくなることに。日常で困っている利用会員の皆さんの要望に応えられなくなります。高齢化がますます進んでいる現在、提供会員の若返りを早急に図らなければなりません。令和六年度は、この課題解決を最優先で取り組んでまいります。会員の皆さまにも是非、周りに声をかけていただき、一人でも助けあい活動・元気シニアづくりに参加いただける方が増えるようご協力をお願い申し上げます。今年二月一七日(土)に創立二十周年記念祝賀会を流山市長をはじめ当法人に支援いた

ご寄付ありがとうございます

皆さまのご協力により創立20周年記念事業達成のためのご寄付が令和6年3月末現在、1,610千円となりました。皆さまの貴重なご寄付を有効に活用するため令和5年度において下表のとおり、創立20周年記念式典や記念誌発刊などに1,343千円を活用させていただきました。引き続き令和6年を創立20周年事業年度として「えがお音楽祭」や地域と連携した仲間づくりのためのセミナー、ボランティア募集活動に有効に利用させていただきます。

科目	金額(円)
記念式典会場使用料	488,400
活動紹介ビデオ制作費	100,000
記念誌発刊、チラシ印刷	569,793
パソコン更新(助けあい用)	184,445
合計	1,342,638

だいている方をお招きし、盛大に祝うことができました。関係者の皆さまからの期待する声、激励の声を頂戴し、この二十年間の活動を振り返り「やつて良かった」の思いとこれからの活動を対する使命感に身が引き締まる思いでした。記念祝賀会の模様は、二面に掲載してまいりますのでご覧ください。新型コロナウイルス感染症が五類に移行し、従前の生活に戻りつつありますが、令和五年度の助けあい実績は下表にある通りコロナ前の令和元年のまだ七十%です。令和六年度は日常生活で困っている利用会員の要請に応えていくよう頑張っております。「母(父)になるなら流山、終のすみかも流山」を目指し、私たちの活動がその一助となるよう活動の炎を燃やし続けてまいります。

サービス種別	実績件数	(比率)
ア、外出支援(車)	3,188	76.8
イ、対人支援	154	3.7
ウ、家事援助	149	3.6
エ、庭の手入れ	196	4.7
オ、犬の散歩	328	7.9
カ、その他	135	3.3
合計	4,150	100.0

昨年度活動実績

たいと思います。次の創立三十年、四十年を祝えるよう、強固な礎を築いてまいります。会員の皆さまには重ねてご協力のほどお願いいたします。

創立20周年記念祝賀会 開催!!



功労者表彰



井崎流山市長のご祝辞
全国移動サービスネットワーク
伊藤事務局長の乾杯のご発声



同窓会のような懇親風景
三好英夫さんの
ミニコンサート



さる令和六年二月十七日、ホテル・ルミエールグランデ流山おおたかの森に於いて市民助け合いネット創立二十周年記念式典および祝賀会を開催いたしました。

当日は、井崎流山市長をはじめ高齢者および障がい者支援の福祉関係に携わっている方をお招きし当法人の会員を含め総勢百三十名で盛大に執り行いました。

式典は三年前に惜しまれて亡くなった故片岡興一元代表を偲ぶ会から始まり来賓祝辞、激励の言葉を頂戴し、四時間の式典・祝賀会を成功裏に終えることが出来ました。

コロナ禍でしばらく交流がでなかつたこともあり、皆さん同窓会のように懇親を深めていました。私どもの活動の時代の繋いでいく大きな目標と使命を出席者全員で確認し、活動の発展を誓いあつた一日でした。

令和5年度 活動報告

助け合い活動

助け合い活動件数は、年間四千五百件でした。令和四年度並みの活動件数となりましたが、新型コロナウイルスに比べると七十二%に留まりました。コロナ感染症が第五類に移行し、感染防止対策が緩和された昨年は家事支援を除いて略、コロナ禍前の活動まで回復してきました。

会員数は、安否確認を小まめに実施したことで前年から三十六名減少しました。これは利用会員がお亡くなりしたり、老人施設等への転居者が増えたことによります。

また、提供会員の高齢化、新規入会が増えないことが課題です。

ふれあい活動

ふれあいの家「えがお」は、利用者数が年間で五千百三十一名でコロナ禍以前のレベルまで略、回復しました。また、昨年八月に延べ四万人を達成することができました。これは当初見込みを一年半遅れての達成になります。

行政からの受託事業

高齢者外出支援

流山市の高齢者福祉政策の一環で外出困難者向けの車による外出支援サービスを受託しています。

令和五年度は延べ四百八十九の方を支援しました。この活動に対して登録運転者三十名で運行しています。新型コロナウイルスの中で協力いただいた提供会員各位並びにご家族の方に感謝申し上げます。

交通安全教室

市内の保育園・幼稚園および小学校の延べ二千四百六十八人に対して「交通安全教室」を開講しました。「道路の正しい歩き方・道路の渡り方」や「自転車の正しい乗り方」などを指導しました。

公民館の管理運営

流山市の「初石公民館」と「南流山センター」を指定管理者として管理・運営を任されています。昨年の利用者は約十六万人超の方が利用しました。コロナ禍において公共施設の利用規制の影響が大きく、利用者が減少していましたが、前年度から三十%増(三万七千六百六十七人増)となりました。

なお、当法人の活動継続のために公民館管理・運営事業が財政面を支援してくれています。

当法人の令和五年度決算は、指定管理事業の令和四年度の公共料金等の補填並びに創立二十周年記念事業の寄付金など、収入増により三期ぶりに黒字回復となりました。

第3回 “えがお” 音楽祭

能登地震被災地支援義援金募集!



ふれあいの家「えがお」は今年6月に開設10年を迎えます。この間、4万5千人を超える方に利用いただきました。

10周年をともに祝うため、えがおに出演いただいている音楽家による「第3回えがお音楽祭」を開催します。音楽をこよなく愛する皆さまのお越しをお待ち申し上げます。



- ◎日時：令和6年6月25日(火)
- ◎開場：12時(1階から入場下さい)
- ◎開演：12時30分～16時30分
- ◎場所：スターズおおたかの森ホール
- ◎入場料：無料
- ◎入場500人までとさせていただきます